

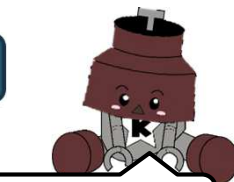
青切符の交付件数公表！ 一番多かった違反は？



令和8年4月1日から自転車にも導入された交通反則通告制度(いわゆる青切符)の交付件数^{*}が公表されました。どんな違反が多かったのかを見て、自分は危険な運転をしてしまっていないか、普段の自転車の乗り方を振り返りましょう。

青切符の交付件数(令和8年4月～6月の3か月間)

全国で 7,159 件！



どんな違反が多かったきゅぼ？

違反別取り締まり件数ランキング

①



ながら運転
2,812件

②



一時不停止
2,706件

③



信号無視
686件

指導・警告は 約36万件！



指導・警告は、その運転が交通違反であることやその危険性を伝え、同じ違反を繰り返さないようにすることを目的としています。指導・警告に従わない場合や違反が悪質なものである場合には、「青切符」が交付されます。

※件数は令和8年7月31日時点での暫定値

～取り締まり件数第1位～

やめよう！ながら運転



携帯電話等

携帯電話(スマートフォン)等を手に持って通話しながらの運転や、画面を見ながらの運転は危険です。周囲への注意がおろそかになり、事故につながるおそれがあります。使用するときには、安全な場所に止まってから使いましょう。



イヤホン等

イヤホンやヘッドホンなどを使用しての運転は、周囲の音が聞こえにくくなり危険です。車や自転車、歩行者などの接近に気づくのが遅れるおそれがあります。自転車に乗るときは、イヤホン等の使用を控え、周囲の音が聞こえる状態で乗りましょう。



傘さし

傘を差しながらの運転は、片手での運転となり、ハンドルやブレーキの操作が難しくなるため危険です。雨の日には傘ではなく、レインコートなどを着用しましょう。



「青切符」を悪用した詐欺に注意！



警察官のふりをして、お金をだまし取る詐欺が発生しています。

警察官が取り締まりの場で

直接反則金を受け取ることはありません

怪しいと思ったら...

▶ その場でお金を渡さない！ ▶ 警察に110番通報する！

